

平成18年7月14日

報道担当者各位

香川大学教育・学生支援室

「香大生の夢チャレンジプロジェクト」事業の採択について

平成18年7月13日（木）開催の本学役員会において、平成18年度「香大生の夢チャレンジプロジェクト」事業を、下記のとおり採択しましたので、お知らせします。

記

1. 事業の概要： 学生から自主的・独創的なプロジェクトを募り、学生生活、大学及び地域を活性化するようなものに経費を支援する。

詳細は、別添「平成18年度学生支援プロジェクト経費～香大生の夢チャレンジプロジェクト～公募要領」のとおり。

2. 応募件数： 39件

3. 採択件数： 28件

(内訳) ①学生提案プロジェクト 14件 (応募23件)
②学内イベント 8件 (応募 9件)
③課外活動 6件 (応募 7件)

※ 採択されたプロジェクトは別紙のとおり

4. 選考の基準： 次のような基準により、創造性、学生生活の活性化、大学の活性化など、本プロジェクトの目的・趣旨に該当しているかどうかを判断した。

- ① 学生生活の活性・充実、大学の活性化、魅力的・独創的なものか。
- ② 企画の完成度はどうか。
- ③ 実現(達成)の可能性はどうか。
- ④ 地域への貢献度はどうか。地域の活性化に貢献するものか。

5. 本件に関する照会先：

香川大学教育・学生支援室学生生活支援グループ

大前 (087-832-1160)
山下 (087-832-1161)

平成18年度学生支援プロジェクト事業

香川大学

【学生提案プロジェクト】

No.	プロジェクト事業の名称	目的・概要	学部等	構成員(人)	実施時期
1	香川県・探検・発見・ほっとけん隊	1 教員になってから、地域教材を教材化できるように準備をする。 2 成果を地域の現場に発信、活用してもらう。	教育研	9	18.7-19.3
2	自らで見つけ、掴もう！将来の夢実現プロジェクト ～清掃で結ぶ地域と学生・就職自主サークルで掴む夢実現活動～	現在、教育学部内で“就職自主サークル”が動いている。現在、約100名の登録者であり、毎週様々な学習会、清掃活動を自弁で行ってきた。今それをパワーアップし、“将来”という夢を実現させる。	教	8	毎週
3	超高齢社会への準備～特別養護老人ホームへの福祉ボランティア～	ボランティアを通じて今の社会福祉に対する意識を高め、これから社会福祉に必要なものを各人が見つけられるようにする。	法	8	実施中(17.10-)
4	住みやすいまちづくりを考える会 ～精神障害者と医学部学生の交流を通して～	精神障害者と共に生きる社会を目指し、精神障害者と医学部学生が共同し、住みやすいまちづくりについて考える。	医	3	18.7-18.12
5	学生主催の救急蘇生講習会 「第3回学生によるICLSワークショップ」	日本救急医学会推奨の救急蘇生トレーニングコースである「ICLS」(Immediate Cardiac Life Support)コースを学生自身の手で、他の学生の間に広め、チーム医療についての理解を深めてもらう。	医	17	18.7.23-
6	ブルネイ国のUniversiti Brunei Darussalamとの国際医学交流(ブルネイ国紹介のための写真展、報告会)	平成18年の夏期休暇中にブルネイダラーム大学医学部のSummer Program(短期留学)に参加し、帰国後その報告会と写真展を開催する。	医	10	18.9-18.10
7	ごじまんクッキング	「高松産ごじまん品」の認知度を高め、高松市をもっと活性化させ、「香南アグリーム」の知名度を上げ、集客率を高めることによって、グリーンツーリズムを広め、人々に豊かな生活を送ってもらう。	経	9	18.8-19.2
8	香大ポータル構築プロジェクト	・学生の情報発信を促進する仕組みを提供する。 ・ポータルサイトを作成・運営し、大学生向けの情報とサービスを提供する。	工	7	18.7-18.10
9	地域密着型宇宙開発プロジェクト	地域密着型の宇宙開発プロジェクトとして、全国の大学間での地上局ネットワーク(GSN)構築活動を進め、他大学との協力関係を増強すると共に、その活動に地域の方々に参画してもらう。イベントなどを通して、宇宙開発の一端に触れていたくことで、我々の活動への理解と、地域と大学のより親密な信頼関係を築く。	工学研	10	18.7下旬-18.12
10	理科実験・ものづくり教育支援活動	・青少年の理科・ものづくりへの興味の増進 ・体験学習を通じた科学技術理解の支援	工	42	18.7-
11	ちびっこ教室	ちびっこ教室(障害を持つ子どもたちと学生がマンツーマンで接することにより、障害児への理解を深めることができる実践演習活動)	教	61	毎月1回開催中
12	香川大学学内マップ作成	学内の地図を作成することにより、学外からお越しの人に、香川大学を身近に感じてもらう。	教	6	18.11-19.3
13	高松市中央商店街の現状と、その活性化のための法的基盤整備上の問題点－中小小売業の活性化の法的限界を中心に－	消費者のニーズに則した商店街像の調査、他県における成功例の視察及び関係者へのインタビュー等を実施し、かつ、法学及び他の学問分野の研究の成果も併せ、それらの結果を基に、高松中央商店街の活性化戦略を提示することで、地域社会への貢献を図る。	法	9	18.7-19.3
14	直島プロジェクト	①直島活性化。 ②地域住民、観光客との交流。 ③学生の人間性・社会性を高める。	経	26	18.10.1-継続的に
応募件数		23件			
選考したプロジェクト		14件	配分額計	¥3,660,000	

(1件50万円以内)

平成18年度学生支援プロジェクト事業

【学内イベント】

No.	プロジェクト事業の名称	目的・概要	学部等	構成員(人)	実施時期
1	香川大学法学部民事模擬裁判	模擬裁判を通じて法律学の深い理解を図る。	法務研	9	18.11 (大学祭)
2	第27回香川大学医学部祭	香川大学医学部学生への日頃の学習研究、サークル活動や自主的な課外活動の成果を発表する。また、香川大学医学部学生間の交流や地域住民との交流を促進する。	医	28	18.10.14 -18.10.15
3	第58回香川大学大学祭	香川大学祭を行うことによって、学内での学生、職員や先生とのつながりを深めることだけでなく、日ごろお世話になっている地域の人々とのつながりを深めたい。	法	募集中	18.11.2 -18.11.5
4	農学部収穫祭2006における学生主体の研究活動紹介	農学部収穫祭2006において、研究室ごとの研究内容の展示や実験デモ等を行う。学生を主体とした企画により、社会的意識を高めるとともに、連帯感を深めることを目的とする。	農	7	18.11.3
5	香川大学工学部祭	香川大学工学部の学生が普段の学生生活を通して学んできた学習成果や大学生活の中での得難い友人関係を生かす為の催し物などを一般に発表し、香川大学工学部をより深く一般の方に知ってもらう場を提供することを目的とする。	工学研	4	18.10.22
6	コンピュータ(CAD, CAM)を利用したものづくり体験事業	NC工作機械によるコマの切削加工や大学のロゴ彫刻の実演によって金型に代表されるような日本のものづくり産業の現状を小学生に理解してもらう。	工	5	18.9.5 -18.9.19
7	香川大学工学部発ロボットコンテスト	・新技術の理解と創発 ・地域への情報発信・交流	工	9	18.10.22 (オープニングキャンパス)
8	未来からの留学生 教育学部フェスティバルin香大	「未来からの留学生 教育学部フェスティバルin香大」は、休日にキャンパスを開放し、香川県下の幼稚・児童・生徒に、大学という「学び」の場において学習や研究活動を体験してもらうことを目的とします。	教	5 他	18.10.8
応募件数		9件			
選考したプロジェクト		8件	配分額計	¥4,400,000	

【課外活動】

No.	プロジェクト事業の名称	目的・概要	学部等	構成員(人)	実施時期
1	学生サークル"ビアみ"による高校生を対象としたピアカウンセリング講座	青年期にある人々のヘルスプロモーション活動の一環として、高校生を対象に生命の大切さや性についての正しい知識やスキルをピアカウンセリング手法により普及・啓発し、個人技術の向上を図ることを目的とする。	医	7	19.2上旬
2	香川大学医学部ダンス部のダンスライブ活動充実	ダンスライブ活動充実のため練習教材を確保する。 昨年は、医学部附属病院で行われたクリスマス音楽会や教育学部キャンパス、高松短期大学、県立保健医療大学の大学祭、中央公園のイベントに参加しているが、今後も積極的に参加していきたいと考えている。	医	62	18.7-18.10
3	香川大学医学部学生サークル三俣診療班による、三俣診療所内における心肺停止の登山者に提供する医療の向上	山岳医療ボランティアを行っている三俣診療班が活動している三俣診療所へ自動体外式除細動器を導入し、心肺停止患者へより高度な医療活動を行えるようにする。	医	10	18.7.24 -18.8.22
4	手品を生かした地域貢献プロジェクト	手品を生かし、人と人とのコミュニケーションを図り、地域の人とも交流を図る。 地域の子どもを相手に手品を披露したり、2006技能五輪&アーリンピックにおけるステージイベントへのボランティア出演、大学祭、日赤院内学級児童へのクリスマスイベント参加などを予定している。	教	20	18.7-19.2
5	香川大学オリジナル二足歩行ロボット開発プロジェクト	二足歩行ロボット技術の研究とオリジナル二足歩行ロボットの開発。 香川大学学生ロボット研究所を代表する、あるいは香川大学工学部のシンボルとなる2足歩行ロボットの実現を目指す。	工	19	18.8-19.3
6	香川大学ジャズ研究会発表会及びプロミュージシャンによるクリニック	ジャズ研の技術強化。 他大学との交流。(他大学を交えたジャズ研究会の発表、クリニック)	法	4	18.9.8 -18.9.19
応募件数		7件			
選考したプロジェクト		6件	配分額計	¥1,460,000	

(1件50万円以内)

選考したプロジェクトの総計	28件	配分額の総額	¥9,520,000
---------------	-----	--------	------------